

はじめに

著者	伊田 久美子, 田間 泰子
引用	女性学連続講演会. 2011, 15
URL	http://hdl.handle.net/10466/12700

はじめに

第15回目を迎える今期は、「〈越境〉とジェンダー：グローバル化と女性問題」のテーマで取り組みました。

第2波フェミニズムの登場、そして1975年の第1回国際女性年世界女性会議以来、女たちの運動は国際的連携によって展開し、国境やジェンダーの境界を越えるパワーを獲得してきました。同様の試みは大学においても本格化しています。一方経済のグローバル化の展開とともに結婚や労働を通じて移動する女性たちはますます増加し、新たな社会問題が顕在化しています。

2010年は1995年北京で開催された第4回世界女性会議から15年目にあたる、この節目の年であり、また第3次男女共同参画基本計画策定の年でもありました。この機会に女性運動のグローバルな展開をふりかえり、女性たちの〈越境〉の意義と課題を確認することを目指しました。

なお今期は例年と異なり、第5回目は特別企画として、世界女性会議ネットワーク関西と共催で、大阪府男女共同参画推進財団の後援によりドーンセンターにてシンポジウムを開催しました。

ご講演いただいた講師のみなさま、熱心に耳を傾けて議論にご参加くださいました参加者のみなさまに厚く御礼申し上げます。また5回目を共催した世界女性会議ネットワーク関西、大阪府男女共同参画推進財団のみなさまに心より感謝申し上げます。また末筆になりますが、講演会・セミナーに先立つ事前学習から、講演会の準備、運営、セミナーでの発表やディスカッションなどに全面的に参加、協力いただいた大阪府立大学人間社会学研究科人間科学専攻現代人間社会分野の大学院生のみなさん、どうもありがとうございました。

大阪府立大学女性学研究センター

伊田 久美子

田間 泰子